

海外交流研修を終えて

七飯中学校 2年 村谷菜津美

今回、私は海外へ不安と期待の気持ちでいっぱいになりながら海外へ旅立ちました。10日間という短い時間でしたが、たくさんのことを学び、そして私にとって一生の宝物になる経験になりました。

私がこの海外交流研修に参加したいと思った理由は2つあります。1つ目は、私にはキャビンアテンダントになりたいという夢があり、その夢への第1歩となるきっかけが欲しかったからです。2つ目は、日本と外国の違いや文化を学び、これからの自分の人生のどこかで生かしていきたかったからです。この2つの目的を持って、日本を出発しました。

【IN コンコード】

13日の夜、空港からスクールバスに乗ってコンコード・カーライル高校のバンドールームで私たちはホストファミリーの人達と出会いました。家はカーライルにあり、森の中のようなようでした。隣の家がとても遠く、どの家も庭が広くて家も大きかったです。私の家も庭の家も広くて公園のように遊具などもありました。

次の日からホストファミリーのキャロリンと一緒に学校へ行きました。私の家は学校まで遠いので、朝5時半に起きて6時45分に家を出て車で通いました。学校へ着くと、みんな「Hello!」と声をかけてくれて、とても嬉しかったです。アメリカの学校は、ほとんど自由で、授業中もお菓子を食べたり、ジュースを飲んでる人もいました。生徒の人数は、とてつもなく多くて、その分教室の数も多かったです。廊下にはロッカーがたくさん並んでいて、それぞれ生徒専用のロッカーなんだそうです。日本と違うところは男女関係なく、差別がないことです。男子も女子も先生も、みんな仲が良かったです。アメリカ人だけではなく中国人の人もたくさんいましたが、本当に仲が良かったです。日本では男女が仲がいいのはあまり見たことがないし、同じクラスメイトでも仲が良くなかったり、いじめなども多くなっています。それに外国人を見ると物珍しげに見たりする人が多いと思うんです。でもアメリカでは、こんなにもみんなが仲が良いことを知って、日本もこういう風になったらいいなあと思いました。

家へ帰ると、家族との時間を楽しみました。スパゲッティを食べたのですが、太くて硬かったです。チーズケーキファクトリーという大きなレストランにも連れて行ってもらい、ハンバーガーを頼んだのですが、とても大きくてポテトも量が多かったです。どちらかという、食べ物は日本の方がおいしいなあと思いました。でも、私がとても気に入ったのはベーグルとピザです。とてもおいしかったです。

16日はソロー小学校に行きました。小学校へ行くと、生徒達が歌を歌ったり、楽器を演奏したりして歓迎してくれました。私たちは各学年の生徒達に、おりがみを教えてあげました。喜んでもらえて嬉しかったです。それから、生徒達と一緒に遠足に行ったりもしました。たくさん交流ができてよかったです。

そして最後の日。その日は宮田さんのホストファミリーと一緒にゴルフに行ったり、買い物に行ったりして、とても楽しかったです。

午後からはキャロリンとお姉さんと一緒にボストンに行きました。最初にコンコードにあるクランベリー畑に連れて行ってもらいました。湖のようなところにクランベリーが、たくさん浮いていました。クランベリーを収穫した後は水の上に浮かべるそうです。次に港へ行き買い物をしました。りんごにキャラメルがかかっている食べ物を初めて食べて、意外とおいしかったです。次にボストンの街へ行って車から降り、ボストンの夜の街を歩きました。ハーバード大学の中を案内してくれて、少しですが大学の中を見ることができました。敷地は、すごく広くて迷子になりそうでした。夕食は、お姉さんの彼氏も来て一緒に食べました。建物の地下にあるレストランで、自分の食べたいものとソースを選んで、真ん中にある大きな丸い鉄板で焼いてもらうものでした。私が選び終わるとお姉さんや彼氏さんは大盛りで持ってきて驚きました。この料理は、とてもおいしくて日本人の私の口にも合いました。



港で食べたりんごキャラメル

泣いていました。私は、これからもっと英語を勉強して、またいつかキャロリンに会おうと決意しました。

[IN ボストン・ニューヨーク]

19～21日はボストン・ニューヨーク市内を観光しました。ボストンではボストン美術館などを見学しました。ボストン美術館には有名な絵がたくさんあって、広かったです。その絵によって特徴があって、絵の中に隠れている絵があるものもあって、おもしろかったです。



船から撮影した自由の女神

そして別れの日。いつものように朝食をとるのが最後だと思うと、とてもおいしく感じました。車の中、コンコードの綺麗な紅葉を眺めていると、涙が出そうになりました。最後に私はキャロリンにカードを渡しました。辞書を引ながら書いた文は読めたかどうか分かりませんが、感謝の気持ちをカードにしました。キャロリンは私を抱きしめてくれて、もう会えなくなるとすると涙が止まりませんでした。バスの中

から手を振るとキャロリンは目を真っ赤にして

ニューヨークへは、アムトラック鉄道に乗って移動しました。ニューヨークでは、みなさんご存知の自由の女神などを見学したり、5番街で買い物をしました。自由の女神は船に乗って行きました。私が予想していたものよりも意外と小さかったです。5番街にはディズニーストアやナイキタウン、H&Mなどがありました。歩道にも出店があり、服やバッグなどを売っていました。新しくて高いビルのような建物もあれ

ば、歴史的な古い建物などがたくさんありました。

【研修を振り返って】

10日間、アメリカに滞在して思ったことは、みんなが仲が良いこと。誰1人として差別する人がいなかったのです。そして、みんな時間を楽しんでいること。学校へ行けば楽しく勉強をする。家へ帰れば家族との時間を楽しむ。日本はどうでしょう？不満がある人が多いと思います。みんなが少しでも楽しく生活をおくれるような環境や、接し方を考えていかなければならないと私は思いました。この貴重な体験を生かして、これからの生活に役立てていきたいと思います。そして目標が出来ました。もっと英語を勉強をして、お世話になったホストファミリーに恩返しをすることです。この目標に向かってこれから頑張っていきたいと思います。